


渡邊 智之

わたなべ ともゆき / Watanabe Tomoyuki

<p>所属・役職</p>	<p>スマートアグリコンサルタンツ合同会社 代表/CEO 一般社団法人日本農業情報システム協会 理事 特定非営利活動法人ブロードバンド・アソシエーション 事務局次長</p>	
<p>活動拠点</p>	<p>関東を中心に日本全国で活動</p>	
<p>略歴</p>	<p>1993年 大手IT企業に入社。新規事業開発に従事。 2012年 農林水産省にて「スマート農業／農業DX」推進を担当。 2014年 (一社)日本農業情報システム協会(JAISA)を設立、代表理事に就任。 2015年 慶應義塾大学SFC研究所 研究員 2018年 スマートアグリコンサルタンツ合同会社を設立、代表/CEO就任。</p>	
<p>こんなことを支援できます</p>	<p>①地域産業高度化・稼ぐ力強化支援（農業起点の地域経営） ・農業を起点に、加工・流通・観光・関係人口まで含めた地域産業全体の付加価値向上モデルの設計支援 ・産官学・民間企業を巻き込んだバリューチェーン全体の最適化と事業化支援</p> <p>②政策立案・事業設計支援（実効性ある自治体DX） ・スマート農業推進計画、自治体DX戦略、官民データ活用計画等の策定支援 ・現場ニーズの抽出から制度設計、補助事業活用、実証・実装までを一体で支援</p> <p>③現場実装・プロジェクト推進支援（“やり切るDX”） ・農業者・JA・企業・行政を横断した実証実験および導入プロジェクトの企画・推進 ・費用対効果・運用体制・人材育成を踏まえた「実証で終わらない」導入支援</p> <p>④データ活用・意思決定高度化支援（EBPM・データドリブン経営） ・営農・流通・行政データを統合したデータ利活用モデルの構築 ・EBPMに基づく政策立案および現場と連動した意思決定プロセスの高度化支援</p> <p>⑤組織変革・人材育成支援（DXが回る組織づくり） ・職員の意識醸成から実務スキル習得までを一体化した研修・育成プログラムの設計・実施 ・“一部の担当者依存”から脱却し、全庁的にDXが推進される組織体制の構築支援</p>	
<p>自治体向けメッセージ</p>	<p>一次産業という「最も変革が難しい現場」で、10年以上にわたり情報化支援に取り組んできました。だからこそ、どんなに複雑な課題であっても逃げずに向き合い、現場に根差した形で改善を実現してきた実績があります。地域ごとに異なる事情を踏まえながら、皆様と一緒に現実的で持続可能な解決策を創り上げていきます。</p>	

<主な専門分野> ※特に得意とする専門分野を3つまで掲載

農 農林水産業
 プ プロジェクトマネジメント支援
 ビ 地域ビジネス

<地域情報化に関する実績>

大手 IT 企業、農林水産省、大学研究機関、民間企業のそれぞれの立場を経験し、産官学および現場の 4 視点を統合した地域情報化支援を実施。

特に、情報システム部門が存在しない一次産業分野において、ニーズ抽出から実証、社会実装、人材育成まで一貫して支援してきた点が強み。

■現場起点の課題解決アプローチ

- ・ 農業現場に入り込み、実作業を通じた課題抽出
- ・ 生産者・流通・メーカー・行政を横断したヒアリング
- ・ 実証実験を繰り返しながら最適解を構築

→ 机上の検討ではなく、現場で実際に使われる DX を重視

■主な実績①：スマート農業・データ活用基盤の構築

- ・ 農林水産省におけるスマート農業推進施策の企画・実行
- ・ 農業者モニター調査、全国事例分析、レポート化
- ・ 農業データ連携基盤（WAGRI）の基礎となる知見を整理

→ 日本の農業 DX の初期設計に関与

【参考 URL】

<https://wagri.naro.go.jp/>

■主な実績②：人材育成・データ利活用人材の創出

- ・ 農業普及指導員等を対象とした「アグリデータサイエンティスト」育成支援
- ・ 中央農業大学校における人材育成プログラム策定支援
- ・ アイデアソン、ワークショップのファシリテーション

→ データを活用できる人材を地域に実装

【参考 URL】

<https://www.chuo.ac.jp/cag/monkashojigyo/>

■主な実績③：自治体の計画策定・地域課題解決支援

- ・ 岐阜県スマート農業推進検討会 座長として計画策定を主導
- ・ 中山間地域における地方創生（ブランド化・耕作放棄地活用）支援
- ・ 自治体 DX・地域情報化計画の策定支援

→ 地域特性に応じた実行可能な計画を構築

【参考 URL】

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/20043.html>

■主な実績④：産業横断型の地域 DX 推進

- ・ 農業だけでなく、流通、食品、観光、スタートアップと連携
- ・ データ活用による付加価値創出（ブランド化、販路拡大）
- ・ 地域全体の産業構造を踏まえた DX 推進

→ 「農業 DX」から「地域 DX」へ展開

■関連情報

<https://lit.link/watatomo>

<https://smartagri-jp.com/writer/33>

https://agri.mynavi.jp/2018_11_05_46497/

<https://agrijournal.jp/renewableenergy/39315/>